



成人式

やまた 広報

No
836

晴れ着姿で二十歳の門出

平成17年山田町成人式【記事10面】

今号の主な内容

- ジュニア海外使節団交流記
- 町職員の給与公表
- みんなのスペース
- 町のわたい

- 2~5
- 6~7
- 8~9
- 10~11

CONTENTS

2月1日号 2005

町ジュニア海外使節団交流記



オランダで広げた友情の輪

町ジュニア海外使節団員としてオランダを訪問した中学生八人と高校生二人は、一月七日から十七日までの日程を終え元気に帰ってきました。江戸時代にオランダ船ブレスケンス号が山田湾に漂着したという史実が縁で始まった同国への生徒の派遣も、今年で九度目。生徒十人は友好都市ザイスト市でホームステイや学校での授業体験などを通じて、現地の人たちと友情を深めました。今号では、生徒たちの体験談とあわせ、交流の様相を統導した山田中学校の菊池傑教諭がレポートします。



交流の様相をレポートする統導の菊池傑教諭

町ジュニア海外使節団は、町教育委員会の花坂惣二上席主査を団長として、豊間根中・山田中の二年生八人と山田高校の二年生二人、そして引率者二人の合計十三人。一月七日に行われた出発式で多くの方々からの激励を受け、翌八日、大いなる期待を胸に成田空港をたち、空路十二時間を経てアムステルダム市に到着しました。

最初の訪問地は、オランダが世界に誇る大堤防。その広大な湖と干拓地を前に、もともとのこの国の狭さを痛感し、だから

世界中に羽ばたき、日本人との出会いがあったのだと思いをこめました。翌十日は、いよいよ本町との友好都市であるザイスト市入り。美しいザイスト城と風格あるザイスト市庁舎を訪問しました。夕方にはクリステリック・リセイム・ザイスト校（CLZ）で歓迎セレモニー。最初の日蘭交流といえるこの会は、花坂団長の巧みなオランダ語と英語によるスピーチで、盛大な拍手と笑顔を呼び、会話は和やかに進みました。そしてホストファミリーとご対面。最初の出会いはみんな不安げな顔でしたが、この日から五日間のホームステイが始まりました。

十一日から三日間は、ホームステイ先からCLZへ通学。CLZの兄弟校を見学したり、実際に授業に参加したりしました。少しでも多くのことを経験しよ



多くの人の助けで素晴らしい訪問に

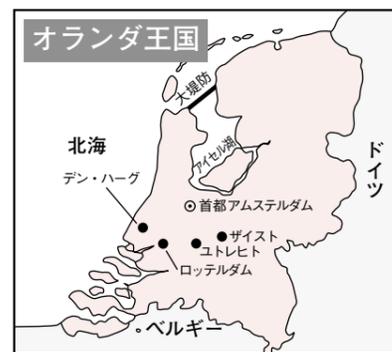
山田高 佐々木 大地 君

一番心に残っているのは、5日間のホームステイ。ホストファミリーは愉快で、毎日がとても楽しかったです。また日本のことを熱心に学び、興味を持ってくれてうれしかったです。国境を越え見知らぬオランダの人と出会い、友情を深めることができ、これまでにない貴重な体験をすることができました。今回は使節団員のリーダーとして活動しました。反省する点もありましたが、毎日が有意義で無事に日程を終えて帰町できたのも、たくさんの方の助けのおかげと感謝しています。素晴らしい団員と旅を共にし、最高の思い出をつくることができました。

うと意気込む本町の生徒の期待に応え、CLZの先生や生徒も積極的に指名したり、発表の機会を与えたりしました。特に、漢字や折り紙などにはオランダの生徒も関心が高く、本町の生徒たちも多くの質問を受け、みんなの要望に応えるように必死に説明。意味が伝わると双方笑顔でお礼を言い合うなど、とても充実したものになりました。CLZでの授業最終日には、校内スポーツ大会が開かれ、バレーボールやサッカーなどで一緒に汗を流しました。その夜の食事にはザイスト市長も激励に

訪れてくれました。十四日は、アムステルダム日本人学校を訪問。オランダで生活する同年代の中学生との交流もまた盛り上がり、予定していた時間が足りなくなるほどでした。その後、デン・ハーグ市で日本大使館を訪問。夜には、CLZでお別れパーティーが開かれ、歌の交歓などで楽しいひとときを過ごしました。最後にお世話になったホストファミリーに花束を贈り、感激の涙を流しながら握手を交わしたり記念写真を撮ったりするなど、忘れられない夜になりました。

翌朝は、感謝と激励の中、最後の最後まで別れを惜しみながら、ザイスト市にお別れ。バス



が見えなくなるまで大きく手を振るザイスト市の人たちの姿は、五日間のホームステイでの温かい心の交流を示していたと思います。十六日深夜、使節団はオランダでの多くの体験や思い出を胸に無事帰町しました。思い出されるのはオランダの方々との心のこもった交流。この十一日間の素晴らしい体験は一生の財産であり、本町とザイスト市との友好のきずなはさらに強くなったと思います。



英語の勉強頑張り親友と再会したい

山田高 中村 阿佐美 さん

わたしは、英語があまり得意ではありません。ホストファミリーは、辞書などを使って日本語で話してくれたりしました。おかげで短い期間でしたが、一日一日、充実した時間を送ることができました。オランダの生徒たちも気軽に「コンニチワ」とあいさつして、優しく接してくれました。お別れの時は、涙が止まりませんでした。そんなわたしに親友たちは「手紙を書くよ。また来てね」と声を掛けてくれました。この11日間の経験は一生忘れられない思い出となりました。これから英語をしっかりと勉強して、オランダの人たちに再び会いに行きたいです。

オランダでの経験みんなに伝えたい

山田中 大川 祥汰 君

ザイストに着いた時はみんなとても不安そうでした。しかし、学校でホストファミリーに会った直後には、みんな「やっていける」と不安は希望へと変わっていました。英語が通じるか不安でしたが、ホストファミリーは辞書を使って会話してくれました。滞在中は、ホストファミリーやCLZの先生、生徒たちの心の温かさに触れることができました。帰国の日、「今日でホストファミリーと別れる」と思うととても悲しく、同時に「また絶対来る」という強い思いがわいてきました。この素晴らしい経験をみんなに伝え、自分も将来に生かしていきたいです。

主な行動日程

1月7日…本町出発 8日…アムステルダム着 9日…アムステルダム市内見学(ダム広場、国立博物館、アンネ・フランクの家など) / アイセル湖の大堤防見学 10日…クリスチック・リセイム・ザイスト校(CLZ)で歓迎会 / ザイスト城見学 / ザイスト市役所表敬訪問 / 14日までザイスト市内でホームステイ 11日～13日…CLZの授業に参加 14日…アムステルダム日本人学校を訪問 / デン・ハーグの日本大使館表敬訪問 / キンデルダイクの風車群見学 / CLZでお別れパーティー 15日…ユトレヒトなどの市内見学(自由市場、デ・ハール城、オルゴール博物館、木靴工場など) / アムステルダム発 / 16日…帰町



さまざまな体験を通して成長できた

山田 山本元気君

オランダの文化に接すること、英語はしっかり話せるかという不安がありました。ホストファミリーと出会った時は緊張してしまい、うまく話すことができませんでした。でも、生活していくうちに話す回数も増え、会話が盛り上がることができました。僕が困った時はジェスチャーなどで親切に接してくれました。お互いに日本語、オランダ語を教えあったり一緒にサッカーをしたり、とても楽しかったです。この体験を通して僕は、少しながら成長できたと思います。そしてこの体験を次の人たちに伝え、さらに日蘭の交流が深まっていけばと思います。

オランダでの体験 人生の道しるべに

山田 坂本美紗樹さん

「リセットです。どうぞよろしく」。片言の日本語で自己紹介してくれたホストファミリーのリセット。この一言でわたしが抱えていた不安は吹き飛びました。一番心配していた言葉の違いという大きな壁も乗り越え、オランダ語を教わったり、日本語を教えたりしながらコミュニケーションをとることができました。本当の家族のように接してくれたホストファミリー。別れの日、「Don't cry (泣かないで)」とわたしに何度も言ってくれて、思わず泣いてしまいました。その悲しみを将来へと続く人生の道しるべとして大事にしていきたいと思っています。



最後の朝はお互いの思いを胸に別れを惜しましました



ザイスト市庁舎内の議場で説明を受ける団員



ホームステイの子供たちと遠足に出掛けました

フォト



C L Z校では、それぞれのクラスに分かれ、英語での授業を体験しました(上) / 折り紙を教えるなど交流の輪が広がりました(左)

ホームステイでの体験を今後の糧に

山田 竹内百代さん



わたしが一番不安だったのは、ホームステイです。言葉も文化も違う知らない家に5泊もできるか心配だなあ——とっていました。でも、ホストファミリーは親切に声を掛けてくれたり、荷物を持ってくれたりして、とても優しい人たちでした。言葉が通じることが不安だったけど、絵に描いたりジェスチャーで表現したりして、何とか伝えることができました。5日間共に過ごしたホストファミリーとの別れは、とても悲しくて涙が止まりませんでした。このオランダでの経験を今後の学校生活などに生かし、何事にも頑張っていきたいです。



市を代表する建物、ザイスト城を見学



ザイスト市郊外では、オランダの代表的風景に出会いました



最高の家族に会い 素晴らしい滞在に

豊間根中 加賀谷麻衣さん

ホームステイでは、最初、言葉がうまく伝わらず不安になったけど、お母さんの「麻衣、大丈夫よ」という一言でわたしの不安も消え去りました。ホストファミリーは本当に優しく接してくれて、毎日わたしを笑わせてくれました。言葉が通じなくても心と心で通じ合うことをホストファミリーに教えてもらいました。毎日がすごく充実していて楽しく、別れの日が近づくごとに離れたくないという思いでいっぱいになりました。別れはとても悲しかったけど最高の家族に会えて幸せでした。今回のオランダでの体験は忘れられない大切な思い出になりました。

生活習慣の違いを 肌で感じる機会に

豊間根中 最上亮君



オランダに出発する前、ホームステイのことが不安で「本当に英語は通じるのか」と思い自信がなくなりました。しかし、その不安はどこに行ったのかホストファミリーがゆっくり丁寧に話してくれたおかげで、会話は弾み、日本のことも少し話すことができました。オランダの学校は自由で正直驚きました。でも、少しうらやましく思いました。今回、オランダでは言葉の壁や生活習慣の違いなどを肌で感じ、日本では体験できないことをたくさん学びました。この貴重な体験は僕にとって一生の宝として、これから生かしていきたいと思っています。



素晴らしい体験を 将来に生かしたい

山田 倉本雅仁君

もうホームステイか——。ホストファミリーの人たちと会う日、ずっとこんなことばかり考え、不安ばかりがたくさんありました。僕がお世話になった家族は、オランダの習慣が分からない僕に、きちんと教えてくれて会話も楽しくできました。学校でも一緒にサッカーをしてホストファミリー以外にもサッカーの友達がたくさんできました。たくさんの人と交流があり、数え切れないほど楽しい場面がありました。この体験を自分の将来にすべて生かしていきたいです。そしてオランダ語を完ぺきにしようもう一度、親友に会いに行きたいと思っています。

文化の違い感じた オランダでの生活

山田 佐藤紫乃さん



始めのうちホームステイはどうかになるだろうと思っていたのですが、ホストファミリーと会う直前になると頭の中が一気に不安になりました。しかし、いざホームステイしてみるとホストファミリーは優しく、言葉が分からなくてもジェスチャーなどで分かりやすく説明してくれました。学校に行ってもみんな気軽に声を掛けてくれて、楽しい学校生活を送ることができました。食べ物や生活習慣、言葉などさまざまなことが日本と違っていたオランダでの10日間。とても楽しく、そして勉強になることがたくさんあり、とても貴重な経験になりました。

表一13 一般行政職の級別職員数の状況 (平成16年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	計
標準的な職務内容	主事補技師補	主事技師	主事技師	上席主査主任	課長補佐 上席主査 主任	課長・主幹 課長補佐 上席副主幹 副主幹	課長 主幹	
職員数(人)	1	9	21	14	40	56	5	146
構成比(%)	0.7	6.2	14.4	9.6	27.4	38.3	3.4	100

表一14 部門別職員数の状況 (各年4月1日現在 単位:人)

区分	部門	職員数		増減	主な増減理由
		平成15年度	平成16年度		
一般行政部門	議会	3	3		
	総務	53	53		
	税務	10	12	2	職員配置の見直し
	農林水産	19	19		
	商工	3	3		
	土木	24	21	△3	課の統廃合
	民生	40	37	△3	職員配置の見直し
	衛生	16	14	△2	職員配置の見直し
	小計	168	162	△6	
	特別行政部門	教育	40	37	△3
特別行政部門	消防	—	—	—	
	小計	40	37	△3	
公営企業部門	水道	10	10		
	下水道	6	6		
	その他	6	6		
	小計	22	22		
合計	230	221	△9		

表一15 定員適正化計画の数値目標と進捗状況【全職種】(単位:人)

区分	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度
目標の職員数	234	232	232	232	231	229
実際の職員数	230	230	232	230	221	—

表一9 時間外勤務手当

15年度	支給総額	44,132,000円
	職員一人当たりの支給年額	241,158円
14年度	支給総額	42,244,000円
	職員一人当たりの支給年額	227,118円

表一10 扶養・住居・通勤手当

扶養手当…配偶者は13,500円、配偶者以外2人まで1人6,000円。ただし、配偶者のない場合は1人目11,000円、3人目以降は5,000円。16~22歳の子は5,000円加算。

住居手当…持ち家は3,000円(新築、購入から5年間に限定)。借家などは、家賃23,000円まで12,000円との差額、差額が11,000円を超えるときには、超えた額の1/2(16,000円限度)に11,000円を加算。

通勤手当…交通機関利用者は運賃相当額(50,000円限度)。自動車使用者は3,600円から18,800円までの範囲で距離に応じて支給。

表一11 特殊勤務手当 (平成15年度)

職員全体に占める手当支給職員の割合	8.7%
支給対象職員の平均支給年額	18,725円
主な手当の名称とその種類	税務手当、行路死亡処理手当など9種類

表一12 特別職の報酬などの状況 (平成16年4月1日現在)

区分	給料・報酬月額	期末手当
町長	785,000円(706,500円)	6月期1.60月分 12月期1.70月分 計 3.30月分
助役	617,000円(567,640円)	
議長	292,000円(285,000円)	
副議長	242,000円(236,000円)	
議員	226,000円(221,000円)	

※期末手当には国と同様に加算措置があります。

表一5 初任給の状況 (平成16年4月1日現在)

一般行政職 (大学卒)	決定初任給	山田町	170,700円
		国	170,700円
採用2年経過		山田町	190,200円
		国	184,400円
一般行政職 (高校卒)	決定初任給	山田町	138,800円
		国	138,800円
採用2年経過		山田町	154,300円
		国	148,500円

表一6 学歴別・経験年数別平均給料月額状況 (平成16年4月1日現在)

一般行政職 (大学卒)	経験年数10年	山田町	249,200円
		岩手県	266,188円
	経験年数15年	山田町	321,100円
	岩手県	352,655円	
	経験年数20年	山田町	353,300円
	岩手県	395,350円	
一般行政職 (高校卒)	経験年数10年	山田町	221,100円
		岩手県	214,065円
	経験年数15年	山田町	277,600円
	岩手県	275,654円	
	経験年数20年	山田町	328,500円
	岩手県	351,052円	

表一7 期末・勤勉手当の状況 (平成16年4月1日現在)

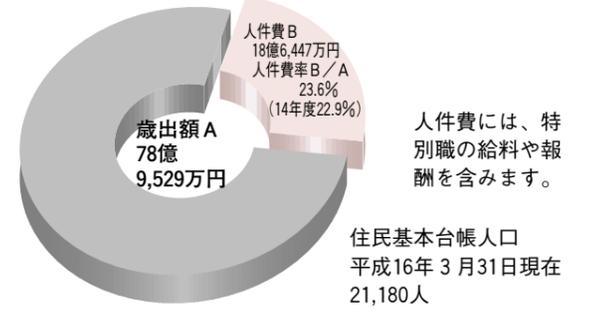
区分	6月期	12月期	計
期末手当	1.4月分	1.6月分	3.0月分
勤勉手当	0.7月分	0.7月分	1.4月分

※国と同様に職制上の段階・職務の級などによる加算措置があります。

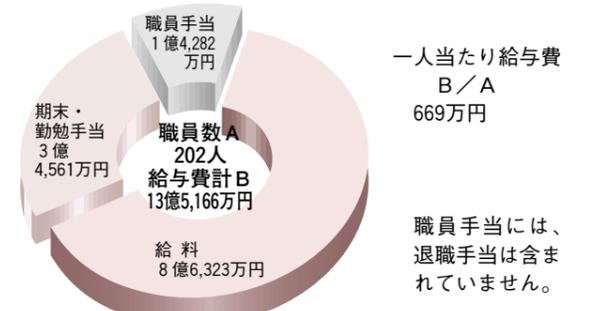
表一8 退職手当の状況 (平成16年4月1日現在)

区分	山田町	国	区分	山田町	国
自己都合	勤続20年	21.0月分	21.0月分	その他加算措置 退職時特別昇給	1~2号俵
	勤続25年	33.75月分	33.75月分		
	勤続35年	47.5月分	47.5月分		
	最高限度額	60.0月分	60.0月分		
	勤続20年	28.0875月分	28.0875月分		
勤続・定年	勤続25年	43.335月分	43.335月分	1号俵	
	勤続35年	60.99月分	60.99月分		
	最高限度額	60.99月分	60.99月分		

表一1 人件費の状況 (平成15年度一般会計決算)



表一2 給与費の状況 (平成16年12月31日現在)



表一3 平均給料月額と平均年齢 (平成16年4月1日現在)

区分	平均給料月額	平均年齢
山田町	350,582円	44歳10月
国	327,555円	40歳2月
岩手県	338,700円	41歳2月

表一4 ラスパイレス指数の状況【一般行政職】(平成16年4月1日現在)

区分	山田町	町村平均	市平均	県平均	岩手県
ラスパイレス指数	93.7	92.1	97.0	94.7	98.2

町職員給与の公表

町職員は、あらゆる分野の仕事に携わりながら、町民の皆さんが明るく快適に暮らせる町づくりの実現に向けて働いています。職員には、一定の基準に基づいて給与が支給されていますが、ここでは職員給与の仕組みや職員数などについて町民の皆さんに理解を深めていただくため、主な内容をお知らせします。



住民生活課窓口で対応する職員

町職員は、あらゆる分野の仕事に携わりながら、町民の皆さんが明るく快適に暮らせる町づくりの実現に向けて働いています。職員には、一定の基準に基づいて給与が支給されていますが、ここでは職員給与の仕組みや職員数などについて町民の皆さんに理解を深めていただくため、主な内容をお知らせします。

◆ **人件費の状況(表1)**
平成15年度に町職員と特別職(町長など三役、町議会議員、各種委員など)に支払われた人件費は、十八億六千四百四十七万円です。これは、一般会計の歳出決算額の二三・六%に当たります。

◆ **給与費の状況(表2)**
平成十六年度一般会計予算には、一般職の給料や期末手当などの給与費として十三億五千六百六十六万円を計上しています。職員一人当たりの年間給与費は六百六十九万円です。

◆ **平均給料月額と平均年齢(表3)**
一般行政職の平均給料月額と平均年齢を国、岩手県と比較したものです。

◆ **ラスパイレス指数の状況(表4)**
ラスパイレス指数は、国家公務員の給料を一〇〇とした場合、各自治体の給与水準がどれくらいになるかを示す数値です。平成十六年四月一日現在、本町のラスパイレス指数は九三・七。県内五十八市町村の中では指数の高い方から十六番目、四十五町村の中では六番目となります。なお、ラスパイレス指数は給与水準を示す一つの目安で、指数一〇〇を目標としているものではありません。

◆ **初任給と学歴・経験年数別平均給料(表5と表6)**
初任給と一定年数を経過した時点の給料月額を学歴別に表したものです。表5は国、表6は岩手県との比較です。

◆ **職員手当の状況(表7、表11)**
▽ **期末・勤勉手当(表7)**…民間企業の賞与に当たるもので、支給割合は国と同じです。
▽ **退職手当(表8)**…勤務年数に応じて支給。
▽ **時間外勤務手当(表9)**…正規の勤務時間を超えて勤務した職員に支給。
▽ **扶養手当(表10)**…支給額は国と同じです。
▽ **住居手当(表10)**…借家などの場合の支給額は国と同じです。
▽ **通勤手当(表10)**…自動車使用の場合は二キ以上から支給。
▽ **特殊勤務手当(表11)**…著しく困難な仕事や不快な仕事に携わった職員に支給。

◆ **特別職の報酬などの状況(表12)**
特別職のうち町長や町議会議員などには給料(報酬)と期末手当が支給されます。地域経済の状況を踏まえ、町長は給料の一〇%、助役は給料の八%を減額。町議会議員も五千円から七千円の範囲で報酬を減額しています。実施期間は平成十六年一月から十七年三月まで。カッコ内が減額後の金額です。

◆ **一般行政職の級別職員数の状況(表13)**
一般行政職の職員に適用される「給料表」は、仕事の難易度や責任の度合いにより一級から七級に区分されています。

◆ **部門別職員数の状況(表14)**
職員数の異動状況を示しています。

◆ **定員適正化計画の進捗状況(表15)**
計画では、平成十二年度から十七年度までに五人、二十二年度までに十八人の削減を目指しています。



佐々木 アイさん
(大沢・79歳)

日課の散歩で健康そのもの

★小さいころの思い出は
わたくしが子供のころは、柳沢地区一带はきれいな砂浜と松林でした。今ではすっかり立派な街になっていて、時代の流れを感じますね。

★趣味は何ですか
暇があれば、針仕事や娘に教わった手芸などをやっています。手を動かすのでボケ防止にもなりますし、ただ座っているのが

もったいないですからね。

★元気の秘けつは
毎日三十分くらい歩いているおかげか、体に悪いところはほとんどありません。山々の景色を眺めながら歩くと、とても気持ちがいいものです。

★町に望むことは
活気のある町になってほしいです。自分が生まれ育ってきた町だから、特にそう感じます。

★今頑張っていることは
わたしが副会長をしている大沢老人クラブの活動をもっと活発にしたいですね。

イラスト



鈴木萌夏(9) 杏草子(15) 湊由紀子(10) 田畑葵唯(7) 佐藤裕(7) 木村友美(12) 木村志麻(11) 佐々木美里(9) 田畑有望(11) 伊藤有紗(12) 佐藤美保捺(5) 神無月(7) 木戸脇瑞南(7) 稲川美里(11) 藤原美里(14) ハウル(7) 藤原美里(14) 威繪慧慈(15) 蝶♡(11) おのはるな(6) F2(17) MIZUKI(15)

みんなのスペース



おおかわ けいた くん
(山田第二保育所・6歳)

ぼくのゆめ

おあきくなったら、消防士になりたいな。水をかけて、火を消すのがカッコいいから。

投書

どんなことでも結構です。どしどしお寄せください。

心に残る世代間交流会

新しい年が明けた一月八日、「船越公民館まつり」が開かれ、世代間交流会とあつて参加した。午前九時の開会に合わせ、小学校児童や保護者、老人クラブ、婦人部の皆さんが大勢集合。新年のあいさつを交わし、和やかな笑顔がとても印象的だった。館長さんのあいさつに次いで、みんなでお母さんたちが丹精込めて作ったミズキ団子を飾り付けた。昔遊びのこま回しやたこ揚げ、竹馬などで遊んだりして、大いにぎわった。わたしもこま回しを手ほどきしたが、子供たちはのみ込みが早く、びっくりするほどだった。

昼食の後の第二部は、小学生による伝承芸能、「ソーラン節」の手踊り、船越文庫読書会による人形劇などで盛り上がりを見せた。地区民の交流と触れ合いが生まれ、意義深い日だった。

齋藤忠雄(船越・79歳)

創立80周年記念誌を作製 山田高校で昔の写真や 新聞記事集めています

今年、創立80周年を迎える県立山田高等学校では、記念事業の一環として記念誌「山田高等学校80年史」を発行するに当たり、資料を集めています。同校に



創立当時の校舎

する昔の写真や新聞記事などをお持ちの方で、借用について協力いただける方は、ご連絡をお願いします。

◆借用したい資料 ▶写真(学校行事、校舎移転、津波災害など)▶新聞記事(国体、インターハイ、周年・記念行事、津波災害など)▶徽章(バッジ)など

◆連絡先・問い合わせ 2月28日までに県立山田高等学校80周年記念誌編集委員会事務局(☎82-2164)へ。

駅にコインロッカーを

時々、駅にコインロッカーがあったらいいなと思います。町内の駅にコインロッカーを設置できないでしょうか。

小林八重子(織笠・59歳)

【回答・総務課】
JR東日本の駅舎内のコインロッカーは、JRではなくキヨスクなどの民間業者が設置しているものです。また、放置物の見回り確認と回収・撤去、有料

楽しかった小正月行事

今年も織笠保育園の小正月行事に参加した。手順よく催しが

行われ、婦人会長さんから小正月やなごみの伝説が園児たちに語り継がれた。まじめに聞き入る園児たちのあどけない顔がとてもかわいかった。「素直に育つてね」とつぶやいた。

重ねて、わたしが子供のころのエピソード。今は不帰、明治生まれの近所の母親たちと母は、「今夜は金毘羅様、次は稲荷様」とおこもりに……。それは、戦地にいる吾子たちの無事のお参詣と聞かされた。

ある晩のこと、後を追うと「ぎーこあきたーぞ」「もーこあきたーぞ」と荒々しい音が外から聞こえてくるのでおっかなびっくり。年月が経ち、あの時の「ぎーこ」は、わたしをなだめるために「おこもりグループ」が縁側の板戸をたたいていたのだと後で聞いた。子供のころの思い出は長じてからも心の奥にあり、支えになっている。

保育園での小正月行事、そして参加した祖父父母の皆さんとお茶会で心置きなく楽しませていただきました。園児の皆さん、先生方ありがとうございました。

菊地サカエ(織笠・69歳)

◆ ◆ ◆
はなれ住むこの身案する
文よみて乙女の如く心ときめく
美智子(八幡町・?歳)
明けて昇る朝日に福が見へ
佐藤菊實(荒川・76歳)
温泉に出発つ我に孫は言う
「交われ。語れ。引籠るな」と
佐藤美栄子(大沢・83歳)



今月の題字
堀合亮平君
(織笠小3年)

町のわだい

山田地区 佐藤忠太夫さんが100歳に 多くの祝福に手を振り応える

山田地区の佐藤忠太夫さん(明治38年生まれ)が1月10日で満100歳の誕生日を迎えました。同日、入所先のほほえみの里(宮古市)を沼崎喜一町長が訪れ、長寿を祝福。「佐藤さん、町からのお祝いを持ってきましたよ。これからも元気で長生きしてくださいね」とあいさつし、長寿祝い金を手渡しました。佐藤さんは若干緊張した面持ちでしたが、同施設を訪れた家族や孫、施設関係者らの祝福の声に緊張もほぐれ、うれしそうに手を振って応えていました。



荒川小でミズキ団子づくり 世代をつなぐ花 色鮮やかに

1月19日、荒川小学校(小野寺信也校長・児童37人)で、ミズキ団子作り交流会が開かれました。これは郷土の風習を伝え、世代を超えた地域のきずなを深めようと、荒川老人クラブの協力を得て20年ほど前から開いているものです。児童たちは、団子を丸めたりミズキの枝に飾り付けたりするなど、おじいさんやおばあさんから手ほどきを受けながらの共同作業。ほのぼのとした光景が広がる会場には、赤や緑、黄の色鮮やかなミズキの花が咲き乱れていました。



豊間根中学校 生徒が雪かきボランティア 温かい善意で高齢者を支援

豊間根中学校(扇田米秋校長・生徒102人)の生徒77人が1月20日、一人暮らしのお年寄りの家を対象に雪かきボランティアを行いました。これは町社会福祉協議会に寄せられた意見をもとに、同中学校の協力により行われたものです。生徒たちは放課後2、3人ずつのグループに別れて豊間根地区の31軒を訪問し、作業に汗を流しました。豊間根の伊藤ヒデさん(83)＝写真奥＝は「足が悪くて、雪かきが冬の一番の悩みでした。とても助かります」と感謝していました。また、1月17日には山田高校の生徒約100人が豊間根地区を除く町内全地区で同ボランティアを行っています。

176人が責任感を胸に成人式 大人の仲間入りを祝い合う

1月9日、平成17年の町成人式が町中央公民館大ホールで開かれ、新成人176人が参加しました。主催者を代表して沼崎喜一町長が「皆さんの若さを原動力に明るい社会を築いてください」とあいさつ。その後、三田地駿さん(境田町)が町民憲章を読み上げました。佐々木良一議長、佐々木俊夫県議会議員の祝辞に続き、佐藤寛子さん(八幡町)と五十嵐俊介さん(田の浜)がはたちの誓いを読み上げ、「責任ある社会人として一生懸命に生き抜いていきます」と力強く決意を述べました。式典終了後は元教育長の木村悌郎さん(盛岡市)が「新成人に送る歌と想い」と題し「ふるさとの」など6曲を歌い、新成人を祝福。その後プレゼント抽選会が行われ、会場は和やかな雰囲気になっていました。



北浜町出身 澤田薫さんのミニコンサート 魅惑のテノールで聴衆魅了

北浜町出身で声楽家の澤田薫さん(28)＝東京都在住＝のミニコンサートが1月22日、町中央公民館大ホールで開かれました。町教育委員会が生涯学習「やまだまち女性セミナー」の閉講式を兼ねて開いたもので、会場には受講生ら150人が詰め掛けました。澤田さんはトークを交えながら「さとうきび畑」「グラナダ」など親しみやすい曲を中心に全9曲を熱唱。最後は鳴りやまない拍手に応え、イタリア歌曲「オ・ソレ・ミオ」で締めくくりました。澤田さんは現在、洗足音大大学院に在学中で、昨年11月に東京都で開かれた第3回ベルカント・テノール・コンクールで2位に入賞(1位なし)。4月には東京での歌劇「蝶々夫人」公演でピンカートン役として出演を予定しています。里帰りコンサートを終えた澤田さんは「地元の方に自分の歌を聴いてもらえてとてもうれしい」と笑顔で話していました。



織笠地区 伝統の「なごみ」大暴れ 悪いわらすはいねえがー

1月15日、織笠地区では小正月行事「なごみ」が行われました。これは、教育振興運動織笠地区実践協議会(山崎美穂子会長)が地区の良き風習を伝えていこうと、毎年行っているものです。鬼の面をかぶって手には大きな包丁と袋を持ち、「ピーピー」と笛で独特の鳴き声を出し、突然乱入してくる「なごみ」の姿は、子供たちにとっては恐怖そのもの。会員ふんする「なごみ」は家々で「悪いわらすはいねえがー」と大暴れし、小正月の伝統の一夜が更けていきました。



診療報酬明細書の
点検作業の様相



町非常勤職員を募集

15日までに申し込みを

◆宿直代行員、診療報酬明細書点検員

職 種	応 募 資 格	勤務時間・勤務場所	報 酬	担 当 課
宿直代行員	昭和10年4月2日以降に生まれた成人男性で、町内に住所がある人	隔日勤務（午後5時15分～翌日午前8時半） 役場本庁舎	日額5,800円	役場総務課行政担当（内線412）
診療報酬明細書点検員	町内に住所がある20歳から50歳までの人で、医療事務の資格または医療事務の経験のある人	週30時間（週4日勤務） 役場住民生活課	月額105,600円	役場住民生活課国民健康保険担当（内線124）

町では、平成十七年度採用の非常勤職員を募集します。選考方法は書類審査と面接です。

宿直代行員・診療報酬明細書点検員

▽募集内容 左表のとおり

▽募集人員 各職種一人

※宿直代行員は男性に限ります。

施設管理人

▽施設と報酬 左表のとおり

▽応募資格 昭和十年四月二日以降に生まれた成人で、町内に住所がある人

◆施設管理人

施 設	報 酬	担 当 課
勤労者体育センター	月額70,000円	町教育委員会事務局 社会体育担当（内線625）
武徳殿	〃	
船越公民館	日額5,400円	町教育委員会事務局 社会教育担当（内線620）
豊間根公民館	〃	
山田漁村センター	月額70,000円	役場産業振興課水産振興担当（内線232）
健康増進センター	〃	役場産業振興課農業担当（内線235）

▽募集人員 各施設一人

※応募は一人一施設に限ります。

▽勤務時間 おおむね午前八時半から午後九時までの間で、施設利用がある時間や施設管理に必要な時間帯の不定時の勤務

◆任用期間 四月一日～来年三月三十一日

◆申し込み方法 役場住民生活課、役場各支所に備え付けの履歴書に必要事項を記入して申し込んでください。

※診療報酬明細書点検員に応募する方で医療事務の資格がある人は、証明書を添付してください。

◆申込期限 二月十五日

◆申込先・問い合わせ 役場各担当課（☎82-3111・表の内線番号）へどうぞ。



ごみ収集作業の様子（八幡町）

28日まで

ごみの収集業者を募集

入札参加資格申請を受け付け

町では、町内の一般廃棄物（家庭ごみ）収集運搬業務の入札に参加するための資格審査の申請を受け付けます。町が行う審査で認められた方は、宮古地区広域行政組合が行う一般廃棄物収集運搬業務の入札に参加することができます。

◆業務内容 町内全域の一般廃棄物収集運搬業務

・可燃ごみ：三コース
・資源ごみ・不燃ごみ・粗大ごみ：一コース

◆参加資格要件 ①平成十七年二月一日現在で町内に一年以

上住所がある個人または法人

②可燃ごみはトラック二台、資源・不燃・粗大ごみはトラック一台と資源・粗大ごみを収集運搬できる車二台を所有している者（三月三十一日までに所有する見込みを含む）③申請者（代表者）に一般廃棄物収集運搬業務の経験が三年以上あること——などをすべて満たす者

◆申請方法 役場住民生活課に備え付けの申請書に必要事項を記入し、必要書類を添えて提出してください。

◆受付期間 二月四日～二十八日

◆申請先・問い合わせ 役場住民生活課環境衛生担当（☎82-3111内線127）へ。

業務内容説明会を開催

業務の内容や参加資格要件、申請方法の詳細についての説明会を行います。

◆日時 二月十四日（月）

午後一時半～

◆場所 役場三階大ホール



- 町ジュニア海外使節団でオランダを訪問した中学生と高校生は、合わせて何人？
 ①10人 ②11人 ③12人
- 町ジュニア海外使節団が表敬訪問した、日本大使館はオランダの何市にある？
 ①デン・ハーグ市
 ②ミヤコ市
 ③モリオカ市
- 織笠地区で小正月行事「なごみ」が行われたのは1月の何日？
 ①1日 ②9日 ③15日
- 1月22日にミニコンサートを行った澤田薫さんの出身は？
 ①北浜町 ②川向町 ③境田町
- 今月の「一歳になりました」に登場している赤ちゃん8人のうち、男の子は何人？
 ①2人 ②3人 ③4人

【応募方法】 下記のがきの要領でご応募ください。全問正解者の中から抽選で10人に500円の図書カードをプレゼント。応募は一人1通です。

500円	028-1392	クイズの答え(例) ①-A ④-C ②-B ⑤-C ③-B
山田町役場 広報クイズ係		氏名 年齢 〒・住所
山田町八幡町3-20		

☆締め切り=2月21日(当日消印有効)
 ☆前回の正解は、①-A、②-A、③-C、④-B、⑤-Bでした。応募者数は41通で正解は40通、抽選の結果次の10人が当せんしました。

山田=伊藤美里(14) 長崎=堀合和代(51) 飯岡=佐々木泰子(15) 境田町=佐々木ムツ子(55) 船越=木村志麻(11) 大浦=横田悠(8) 織笠=湊千明(?) 大沢=鈴木美香(12) 豊間根=芳賀禎一(60)、中村紘一郎(7) <敬称略>



元気いっぱいの山田第三保育所の園児たち

町立幼稚園
町内保育園

入園児を募集します

◆受付期間 二月三日～十五日
(土・日曜日、祝日は除きます)

◆申し込み方法 各園に備え付けの願書に必要事項を記入し、入園を希望する幼児の住民票抄本を添えて各園に提出してください。

町立幼稚園(さくら、わかば)と町内の保育園(所)では、今年四月に入る園児を募集します。

町立幼稚園

◆募集人員

・さくら幼稚園 四歳児：十九人 五歳児：若干名

・わかば幼稚園 三歳児～五歳児：三十人

◆入園資格 さくら幼稚園：本町に住所がある平成十一年四月二日から十三年四月一日までに生まれた幼児 わかば幼稚園：本町に住所がある平成十一年四月二日から十四年四月一日までに生まれた幼児

町内保育園(所)

◆募集人員 下表のとおり

◆入園資格 両親が働いていたり病气だったりして、日中に子供を世話することができない

◆家庭の幼児

※六十五歳未満の方が世話できる家庭は除かれます。

◆受付日程 下表のとおり

※指定された日時に都合の悪い方や本町以外の保育所へ入所を希望する方は次の日程で受け付けます。
 ・日時 二月二十二日
 午後一時～四時

◆場所 役場保健福祉課

◆申し込み方法 二月三日から十日まで役場保健福祉課と各保育園(所)に備え付けの入園申請用紙に必要事項を記入し、下表の日程によりお申し込みください。

※受け付けの際に面接を行いますので、お子様や家庭の事情に詳しい方がおいください。

♣入園申し込みの受付日時

〔2月〕

保育園名	定員	受付場所	期日	受付時間
船越保育園	45	同保育園	15日	午前9時～午後3時
織笠保育園	60	〃	〃	〃
豊間根保育園	75	〃	〃	〃
大浦保育園	30	〃	〃	〃
大沢保育園	60	〃	16日	午後1時～2時半
わかき保育園	45	〃	〃	午後3時～4時半
山田町第一保育所	90	役場保健福祉課	17日	午前9時～午後3時
山田第二保育所	45		18日	
山田中央保育園	45			

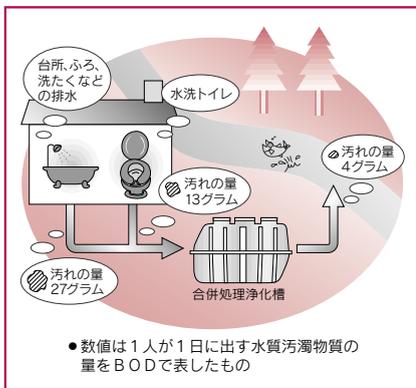
◆問い合わせ

児童福祉担当(☎82-311内線134)へどうぞ。

合併処理浄化槽

設置補助制度のご利用を

町では生活雑排水の浄化を目的として、家庭用の合併処理浄化槽を設置する方に補助金を交付



してきます。平成十七年度の申し込みを受け付けますので、家の新築やトイレ、ふろの改築などを計画している家庭では浄化槽の設置をご検討ください。合併処理浄化槽は、し尿と生活排水を合わせて処理するもので、水質汚濁防止と快適な環境づくりに関与を發揮しています。汚水を浄化する処理能力が高い

上に、設置に要する時間も短いなど、車一台分のスペースがあれば設置することができます。補助対象の地区は、まだ下水道整備に着手していない▼小谷鳥▼澁磯▼豊間根▼荒川。ただし山田、織笠地区でも下水道整備地区を除いた一部の地域で補助対象となる所がありますので、事前にご相談ください。

補助枠がありますので事前にご相談ください

上ります。単独処理型を設置している方も合併処理型への切り替えをご検討ください。

設置する際には浄化槽の費用のほかに、取り付けやトイレの水洗化、排水管の工事費などが掛かります。補助金の交付額は上表のとおりですが、補助に枠があります。合併処理浄化槽の設置をご希望の方は、計画の段階で事前にご相談ください。※申し込み多数の場合は、抽選とします。

◆浄化槽の価格(参考)

区分	金額
5人槽	68万円程度
7人槽	90万円程度
10人槽	133万円程度

◆補助金の額

区分	補助金額
5人槽	375,000円
7人槽	438,000円
8~50人槽	555,000円
51人槽以上	該当なし

※人槽は建物の延べ面積によって決まります。詳しくはご相談ください。

※単独処理浄化槽(し尿だけを処理する浄化槽)は生活雑排水を未処理のまま放流するため、排出される汚濁物質は合併処理浄化槽の約八倍に

▼申込期限 二月二十八日
▼申込先・問い合わせ 役場地域整備課下水道業務担当(☎82-3111内線212)へどうぞ。

人権擁護委員に港さんを再任



人権擁護委員 港安子さん

船越の港安子さん(六)が、このほど人権擁護委員に再任され、法務大臣から一月一日付で委嘱されました。人権擁護委員は、

し、万が一侵害されたときは、救済のため適切な処置を取ることなどを任務としています。本町には、港さんのほかに四人が人権擁護委員に委嘱されています。皆さんが困っている家庭内や近隣関係などの問題を

わたしたちの基本的な人権が侵害されないよう監視

はじめ、土地や交通事故などに関する相談にも応じています。お気軽にご相談ください。

◆本町の人権擁護委員(敬称略)

- ▽港安子(☎84-2269)
- ▽田代省平(☎82-258)
- 4)▽内田真由美(☎86-3292)
- ▽湊多喜郎(☎82-5865)
- ▽吉田徳石(☎84-2549)

町長室から

今年の元日は一面の銀世界の中で迎えることになりました——と書けばメルヘン的な世界ですが、現実はそのようではありません。除雪作業で正月気分も半減といったところでした。しかも二度目の大雪が追い打ちをかけ、町の除雪費は早くも底を尽き大幅増額のやくり算段を強いられています。これからは毎日の天気予報に一喜一憂することになりそうです。

新年度予算の編成作業もほぼ終了という段階ですが、昨年度同様、大変厳しい状況におかれています。国では地方交付税は前年水準を確保したと説明していますが、前年度に大幅減額されており、それに見合うだけの税源移譲がまだ見えていません。地方が求めてきた三位一体の改革が成就するまでには時間がかかりそうです。新年度も地方六団体が一致団結して、真の地方分権の確立を求める行動を起こすことになりそうです。

山田町長 沼崎喜一

おしらせ

INFORMATION

山田町役場 ☎82-3111

町のホームページアドレス <http://www.town.yamada.iwate.jp/>



まちで出会ったかわいい笑顔

中国人講師から 中国語を学ぼう

山田町国際交流協会では、中国語講座を開講します。

▷日程 2月5日(土)から毎週土曜日

▷時間 午後2時～3時

▷会場 龍昌寺仏教会館

▷講師 余富蓄さん(宮古市)

▷受講料 月2,000円

▷定員 15人(随時受け付けを行います)

▷申込先・問い合わせ 山田町国際交流協会(☎82-3651 FAX82-4099)へどうぞ。

用途地域の變更案 縦覧が行われます

町では、山田都市計画の用途地域變更案の縦覧を行います。

▷期間 2月1日～14日

▷時間 午前8時半～午後5時

▷場所 役場地域整備課

▷対象地区 山田第1～6、10～14地割、船越第2、3地割、織笠第12地割

▷問い合わせ 役場地域整備課計画担当(内線243)へどうぞ。

2月の町長面談日

▷日時 2月10日(木)

午前10時～正午

▷場所 役場4階特別応接室

※面談希望の方は役場総務課内線413へご連絡ください。

各種講演会を開催 皆様のご参加を

海の体験教室「北東北及び三陸海岸の鳥獣」講演会

▷期日 2月20日(日)

▷時間 午前9時～正午

▷場所 鯨と海の科学館

▷講師 藤井忠志さん(県立博物館学芸第3課長)

▷参加料 無料

▷対象 小学生以上40人

▷申込期限 2月15日

▷申込先・問い合わせ 鯨と海の科学館(☎84-3985)へ。

こころの健康づくり講演会

▷期日 2月21日(月)

▷時間 午後1時半～3時

▷場所 保健センター

▷内容 講演「うつ病を知ろう」講師・及川暁さん(宮古山病院院長)

▷申込期限 2月17日

▷申込先・問い合わせ 役場保健福祉課保健指導担当(内線166)へどうぞ。

商工会で臨時職員 1人を募集します

山田町商工会では、期限付き臨時職員を募集します。

▷募集人数 1人

▷応募資格 町内に住所がありイベント運営に興味がある人(パソコン操作のできる人)

▷任用期間 2月14日～平成18年3月31日

▷申込方法 履歴書に必要事項を記入し、山田町商工会へ提出してください。

▷面接日 2月10日

▷申込期限 2月8日

▷問い合わせ 山田町商工会(☎82-2515)へどうぞ。

行政相談あります

▷日時 2月17日(木)

午前10時～正午

▷場所 町中央コミセン

※行政について納得できないことなどご相談ください。

さわやかスポーツ 教室に参加しよう

「さわやかスポーツ教室」が開かれます。ニュースポーツでさわやかな汗を流しませんか。

▷期日 2月19日(土)

▷時間 午前9時半～11時

▷場所 織笠婦人若者等活動促進センター

▷対象 小学生以上

▷種目 ドッジビー、シャフルボード、タッチラグビーなど

▷参加料 小中学生…100円

高校生以上…200円

▷問い合わせ 町教育委員会事務局社会体育担当(☎82-5505)へどうぞ。

排水設備指定店の 申請はお忘れなく

町では、下水道の排水設備工事指定店の申請を受け付けます。新たに登録を希望する事業所は、受付期間内に申請してください。※既に指定を受けている事業所は、申請の必要はありません。

▷受付期間 2月1日～28日

▷申請書類 排水設備工事指定店新規指定申請書、責任技術者の登録証の写し、過去3年分の工事経歴書など

▷申請先・問い合わせ 役場地域整備課下水道業務担当(内線212)へどうぞ。

ミステリー図書展 2日から行います

町立図書館では、岩手の読書週間にちなみ「ミステリー図書展」を開催します。

▷期間 2月2日～13日

▷時間 午前9時～午後5時

▷場所 町立図書館(町中央コミュニティセンター内)

▷内容 サスペンス、ホラーなど図書館蔵書130点の展示
※展示本の貸し出しは展示期間終了後になります。

▷問い合わせ 町立図書館(☎82-3420)へどうぞ。

育英会の奨学生 制度のご利用を

伊藤育英会と山田町育英会では、平成17年度の奨学生を募集します。

◆応募資格 町内の在学学生で、学業成績、人物ともに優秀であり、家計が学業の継続に困難な状況にあるが、奨学金の貸し付けで継続が可能な人

◆貸し付け開始 今年4月

◆貸し付け内容

・伊藤育英会

▷採用人員 1人(4年制大学に進学予定の人)

▷奨学金(月額) 50,000円

▷奨学金の返還 卒業後、20年間で月払い、半年払い、年払いのいずれかの方法で返還(無利子)

・山田町育英会

▷採用人員 高校生…2人 短大生…1人 大学生…5人

▷奨学金(月額) 高校生…15,000円 短大生(田代基金)・大学生…各40,000円

▷奨学金の返還 卒業後、10年間の月払いで返還(無利子)

◆申し込み方法 教育委員会に備え付けの奨学生願書に必要事項を記入の上、学校長推薦書など必要書類を添えて提出してください。

◆申込期限 3月18日

◆申込先・問い合わせ 町教育委員会事務局総務担当(内線333)へどうぞ。

巡回相談あります お気軽にご利用を

身体障害者を対象とした眼科の巡回相談が行われます。

▷日時 3月3日(木)

午後2時～3時

▷場所 町保健センター

▷内容 目の診療による医学判定、身体障害者手帳の要否

▷申込期限 2月22日

▷申込先・問い合わせ 役場保健福祉課厚生援護担当(内線132)へどうぞ。

おめでた・おくやみ



12月届け出分（敬称略）
〔出生〕（ ）は保護者名と性別
 ▷山田 塚澤千草（徹・女）、湊茉莉（千里・女）、鳥井海翔（勝一・男）、武藤遥（庄一郎・女）、鈴木陸久（貴彦・男）、五十嵐颯（亮・男）
 ▷船越 斉藤魁（順一・男）、西館諒大（孝紀・男）
 ▷織笠 小林愛華（隆弘・女）
 ▷大沢 内館楓（繁・女）

〔結婚した二人〕（ ）は住所
 福館学（長崎）・菊池由貴子（大槌町）
 小國誉夫（大槌町）・坂本美雪（長崎）
 柏崎洋也（釜石市）・大町奈穂（豊間根）
 佐藤学（飯岡）・古里加奈恵（宮古市）
 内館誠二（豊間根）・北田育子（宮古市）
 松下恭徳（釜石市）・石山八夜子（境田町）
 福土俊夫（大沢）・佐々木真弓（大沢）

〔死亡〕（ ）は年齢
 ▷山田 鳥居サキ（73）、澤田幸一（52）、阿部豊（49）、木立弘志（64）、佐藤ミワ（82）
 ▷船越 川原勝造（74）、佐藤ソメ（77）
 ▷大浦 渡磯チトセ（95）、阿部タキ（74）
 ▷織笠 中村武雄（72）、澤山徳右衛門（77）、倉澤ユウ（82）、佐々木惣市郎（84）
 ▷大沢 鳥居金一（93）
 ▷豊間根 木村ミサホ（77）、伊藤正雄（84）
 ▷荒川 斎藤喜助（80）、佐藤十次郎（85）

町民のうごき

(12月1日～31日)

▷出生……10人	▷転入……18人
▷死亡……21人	▷転出……28人

▷人口…21,066人（今月減21人）
 男…10,118人 女…10,948人
 ▷世帯数……7,274世帯

2月生まれ 赤ちゃん紹介 一歳になりました

※敬称略・（ ）内は地区名、保護者、性別です。

鈴木 誠 崇 (中央町・善一・男)	橋 端 仁 汰 (田の浜・大助・男)		
小 林 柚 月 (織笠・貴光・女)	佐 々 木 文 彦 (豊間根・弘康・男)		
瀬 川 麗 奈 (荒川・純一・女)	古 館 晴 香 (大沢・興司・女)	山 崎 咲 蘭 (大浦・正志・女)	中 釜 琴 (飯岡・敬康・女)

2月1日 農林業センサスを実施 調査に皆さんのご協力を

2月1日現在で、「2005年農林業センサス」が全国一斉に行われます。この調査は「農林業の国勢調査」ともいわれ、農林業の実態を明らかにすることを目的に、5年ごとに実施されています。調査結果は国や県、市町村などの農林業行政施策の基礎資料として幅広く活用されます。調査員が調査の対象となる世帯などに聞き取り調査や調査票の記入依頼のため訪問しますので、ご協力をお願いします。

◆調査対象 ▷農業や林業を営む世帯や組織、法人などの経営主
 ▷受託した農林業作業を行っている経営主▷農林産物の生産または作業する面積や頭数などが一定規模以上の経営主——など

◆問い合わせ 役場総務課情報管理担当(☎82-3111内線416)へ。

ピンボケ

◆平成十八年度県市町村広報コンクール、一枚写真の部で、「広報やまだ」六月一日号の表紙写真が一位に選ばれました。これも快い取材協力や情報提供など、町民の皆さんの温かいご支援によるものです。これからもより読みやすく、親しまれる広報紙づくりを心掛けていきますので、地域の情報や町へのご意見・要望など、お気軽にお寄せください。

和・幸

写真の部で県1位に選ばれた6月1日号